

令和4年度 宮崎森林管理署 公共工事契約状況

令和5年3月15日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 山口 輝文

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
白髪岳林道及び白髪岳林道16支線改良工事		宮崎県小林市須木		林道工事	改良工事 延長 65.4m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
42,059,000円	37,053,980円	令和5年3月15日		宮崎県小林市真方1059-27 株式会社丸山工務店		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
41,200,000円	令和5年5月	令和6年1月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和 5年 2月 8日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理長 山口 輝文

1 工事概要

(1) 工事名 白髪岳林道及び白髪岳林道16支線改良工事

(2) 工事場所 宮崎県 小林市 須木

(3) 工事内容 延長 65.4 m 幅員 3.6 m
土 工 切土30m³ 盛土62m³ 残土処理780m³ 路盤工196m²
布団かご工52m 土羽打工69m²
擁壁工 アンカー式ブロック積工294.8m² 間詰工5.2m³
溝渠工 鉄筋コンクリート横断溝9.4m 横断溝保護工20.9m² 集水柵1基
呑口工2基 水路工70m
その他工 ガードレール設置67m 法面保護工70.5m² 伐開整理56m² 外

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和6年1月9日まで
(工期は、「4週8休」を標準として設定)

令和5年5月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(11) 本工事は、令和4年3月1日以降の労務単価を適用して予定価格を積算していることから、令和5年3月から適用する公共工事設計労務単価が決定された場合、特例措置に基づく請負代金の変更が可能となる場合がある。

決定された場合は九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

でお知らせするので確認すること。

(12) 本工事は、令和3年度積算基準に基づくものであるが、令和4年3月29日に「令和4年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和4年3月29日付け3林整計第900号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{新} \times k$

この式において、「 $P_{新}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{新}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付

開始の日のもの)

k : 当初契約の落札率

(13) 本工事は、翌年度にわたる債務負担にかかる承認を得、予算執行手続が整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行手続きが整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」(昭和22年勅令第165号) 第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るA、B又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、「会社更生法」(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。)

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。

(4) 平成19年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計(以下「評定点合計」という。)が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：①治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
- ②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
- ③林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工

事
のうち、いずれかの工事

- (5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成19年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任(監理)技術者

イ 主任(監理)技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものと

する。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。(監理技術者には適用しない)

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料(以下「申請書等」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間(令和2年4月1日から令和4年3月31日まで)に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)(入札説明書を参照のこと。)
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。
・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務
- (13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等
工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。(ただし、適用除外者は除く。)

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：令和5年2月9日から令和5年2月22日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。

ただし、令和5年2月22日は9時から15時までとする。

② 場 所：〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5

宮崎森林管理署 総務グループ

電話 0985-29-2311

③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○ ○森林管理（局、（支）署）令和○○年○○月○○日入札の○○工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。

② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。

③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で

除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

（２）評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

（３）落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{(\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格})\}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

（１）担当部局

〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5

宮崎森林管理署 総務グループ

電話 0985-29-2311

（２）入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和5年2月9日から令和5年3月10日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場所

〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311

- ③ 図書類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和5年3月13日 13時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和5年3月13日 13時30分とし、宮崎森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和5年3月13日 13時35分に、宮崎森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（宮崎代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った

者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否
作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口
上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング
原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング
施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

- (14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」(平成19年農林水産省訓令第22号)第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容(日時、相手方及び働きかけの内容)を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会(以下、「委員会」という。)に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

明 細 表

2	擁壁工Ⅰ(改1白髪岳)	白髪林道					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
箇所No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		12.00	工種	0	0	
7006	アンカー式ブロック積工	多段積工 裏込材栗石タイプ 1200型	66.20	m2	38,157	2,525,993	
7005	吸出し防止材設置		79.70	m2	767	61,129	
7009	笠コンクリート	アンカー式ブロック積工用	15.00	m	23,054	345,810	
7011	天端コンクリート	アンカー式ブロック積工用 1200型用	15.00	m	6,148	92,220	
7012	基礎コンクリート	アンカー式ブロック積工用	15.00	m	5,933	88,995	
7013	小口止コンクリート1(改1)		1.00	m3	97,193	97,193	
7014	小口止コンクリート2(改1)		1.00	m3	98,795	98,795	
7021	基礎砕石工	20cm以下 0.8BH 厚10cm	10.50	m2	1,488	15,624	
7022	基面整正	人力	10.50	m2	351	3,685	
6005	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.8BH 障害無	216.00	m3	300	64,800	
6006	床堀(岩塊・玉石、軟岩(I)A)	0.8BH 障害無	101.00	m3	402	40,602	
7015	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用	63.00	m3	4,430	279,090	
頁 計						3,713,936	
計						[3713936]	3,713,000
割出単価						309,416	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				822,806	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				113,009	
	金額計の内	形成材料				2,554,461	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				61,714	

明 細 表

③	溝渠工(改)白髪岳	白髪林道					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
箇所No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0	
7032	鉄筋コンクリート横断溝 400型	横断溝保護工と組合せ	4.70	m	66,775	313,842	
7033	横断溝保護工	厚0.15m	9.90	m2	9,134	90,426	
頁 計						404,268	
計						[404268]	
割出単価						202,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				44,463	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				2,424	
	金額計の内	形成材料				348,316	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				6,143	

明 細 表

4	その他工種(改1白髪島)	白髪林道					
コードNo.	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7030	ガードレール設置	Gr-C-2B	15.00	m	9,979	149,685	
頁 計						149,685	
計						[149685]	149,000
割出単価						149,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)				0	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

5	土工(改2白髪岳)	白髪林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
71	[施工延長]		19.00	m	0	0	
7023	礫質土切土	制限なし 障害無し	24.00	m3	397	9,528	
7024	岩塊・玉石切土		5.00	m3	531	2,655	
7026	残土処理 100m	改良災害用	330.00	m3	975	321,750	
7027	上層路盤工	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 厚10cm	57.00	m2	1,076	61,332	
7028	ふとんかご工	階段式	46.00	m	14,110	649,060	
頁 計						1,044,325	
計						[1044325]	1,044,000
割出単価						54,947	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				182,034	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				163,148	
	金額計の内	形成材料				457,780	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				627	

明 細 表

6		修理工Ⅱ(改2白髪岳)		白髪林道			
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		12.00	工種	0	0	
7016	アンカー式ブロック積工	多段積工 裏込材砕石タイプ 1500型	110.90	m2	41,359	4,586,713	
7005	吸出し防止材設置		133.70	m2	767	102,547	
7009	笠コンクリート	アンカー式ブロック積工用	19.00	m	23,054	438,026	
7017	天端コンクリート	アンカー式ブロック積工用 1500型用	19.00	m	7,068	134,292	
7012	基礎コンクリート	アンカー式ブロック積工用	19.00	m	5,933	112,727	
7018	小口止コンクリート1(改2)		1.90	m3	186,269	353,911	
7019	小口止コンクリート2(改2)		1.80	m3	178,952	322,113	
7021	基礎砕石工	20cm以下 0.8BH 厚10cm	13.30	m2	1,488	19,790	
7022	基面整正	人力	13.30	m2	351	4,668	
6212	伸縮目地取付	厚10mm	0.50	m2	2,702	1,351	
6005	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.8BH 障害無	424.00	m3	300	127,200	
7015	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用	123.00	m3	4,430	544,890	
頁 計						6,748,228	
計						[6748228]	
割出単価						6,748,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						562,333	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						1,610,142	
金額計の内 形成材料						191,208	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						4,574,961	
						103,963	

明 細 表

7		溝渠工(改2箇島)		白髪林道			
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		3.00	工種	0	0	
7034	集水桝		1.00	基	191,073	191,073	
7042	特殊セメント封入布水路工		19.00	m2	14,613	277,647	
6279	素掘側溝	人力	19.00	m	724	13,756	
頁 計						482,476	
計						[482476]	482,000
割出単価						160,666	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						183,783	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						437	
金額計の内 形成材料						289,317	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						274	

明 細 表

No.	その他工種(改2白髪岳)	白髪林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		2.00	工種	0	0	
7031	ガードレール撤去	Gr-C-4E	4.00	m	1,482	5,928	
7030	ガードレール設置	Gr-C-2B	19.00	m	9,979	189,601	
頁 計						195,529	
計						[195529]	195,000
割出単価						97,500	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						5,928	
金額計の内 労務費(運転手・助手)						0	
金額計の内 形成材料						0	
金額計の内 機械賃料						0	

明 細 表

9 土工(改3)白髪岳		白髪林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
71	[施工延長]		8.00	m	0	0	
7025	純盛土 100m	改良災害用	62.00	m3	1,396	86,552	
7027	上層路盤工	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 厚10cm	24.00	m2	1,076	25,824	
7029	盛土法面整形 礫質土	排出ガス対策型 BH山積0.45m3[0.35] 削取り整形	69.00	m2	362	24,978	
頁 計						137,354	
計						[137354]	
割出単価						17,125	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						15,241	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						42,828	
金額計の内 形成材料						16,032	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						264	

明 細 表

10	その他工種(改3白髪岳)	白髪林道					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0	
7041	ガードレール設置	既設再利用Gr-C-4E	8.00	m	1,547	12,376	
7044	法面保護工	特殊セメント封入布	70.50	m2	14,613	1,030,216	
頁 計						1,042,592	
計						[1042592]	1,042,000
割出単価						521,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		130,508	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		864	
	金額計の内	形成材料				878,783	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

1) 土工(16支線)		白髪林道					
コートNo (構造)	(森林管理署名)		(事務所名)		メインブロック		サブブロック
	宮崎森林管理署		本署		宮崎	64	小林20
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
71	[施工延長]		27.40	m	0	0	
7035	運搬残土800m	ダンプトラック10t	194.00	m3	1,542	299,148	
7027	上層路盤工	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 厚10cm	82.20	m2	1,076	88,447	
8010	ふとんかご	施工パッケージ単価計算参照	2.00	m	13,470	26,940	
頁 計						414,535	
計						[414535]	414,000
割出単価							15,109
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)							30,673
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)							145,296
金額計の内 形成材料							72,800
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)							25,930

明 細 表

12	擁壁工Ⅲ(16支線)	白髪林道					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工	(森林管理署名) 宮崎森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック 宮崎 64		サブブロック 小林20 537	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		12.00	工種	0	0	
7006	アンカー式ブロック積工	多段積工 裏込材栗石タイプ 1200型	117.70	m2	38,157	4,491,078	
7005	吸出し防止材設置		173.30	m2	767	132,921	
7009	笠コンクリート	アンカー式ブロック積工用	26.30	m	23,054	606,320	
7011	天端コンクリート	アンカー式ブロック積工用 1200型用	26.30	m	6,148	161,692	
7012	基礎コンクリート	アンカー式ブロック積工用	26.50	m	5,933	157,224	
7020	小口止コンクリート(16支線)		0.90	m3	88,275	79,447	
7021	基礎砕石工	20cm以下 0.8BH 厚10cm	18.50	m2	1,488	27,528	
7022	基面整正	人力	18.50	m2	351	6,493	
6212	伸縮目地取付	厚10mm	0.50	m2	2,702	1,351	
6005	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.8BH 障害無	244.00	m3	300	73,200	
6006	床堀(岩塊・玉石、軟岩(I)A)	0.8BH 障害無	69.00	m3	402	27,738	
7015	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用	119.00	m3	4,430	527,170	
頁 計						6,292,162	
計						[6292162]	
割出単価						6,292,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						524,333	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						1,299,597	
金額計の内 形成材料						169,840	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						4,477,090	
						105,518	

明 細 表

13	擁壁工Ⅳ(16支線)	白髪林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	間詰工	宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
基準No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		5.00	工種	0	0	
7039	コンクリート打設・養生	無筋・鉄筋構造物 ハックホウ(クレーン機能付き)打設	5.20	m3	40,090	208,468	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	11.90	m2	8,009	95,307	
7021	基礎碎石工	20cm以下 0.8BH 厚10cm	2.00	m2	1,488	2,976	
7022	基面整正	人力	2.00	m2	351	702	
5222	単管傾斜足場工		4.00	掛m2	3,022	12,088	
頁 計						319,541	
計						[319541]	319,000
割出単価						63,800	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						146,119	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						10,821	
金額計の内 形成材料						149,379	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						9,958	

明 細 表

14 溝渠工(16支線)		白髪林道					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		5.00	工種	0	0	
7036	鉄筋コンクリート横断溝 300型	横断溝保護工と組合せ	4.70	m	52,694	247,661	
7033	横断溝保護工	厚0.15m	11.00	m2	9,134	100,474	
7037	呑口工1		1.00	基	31,635	31,635	
7038	呑口工2		1.00	基	33,994	33,994	
7042	特殊セメント封入布水路工		51.00	m2	14,613	745,263	
6279	素掘側溝	人力	51.00	m	724	36,924	
頁 計						1,195,951	
計						[1195951]	
						1,195,000	
割出単価						239,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		206,491	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		3,974	
	金額計の内	形成材料				954,307	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			5,536	

明 細 表

15		その他工種(16支線)		白髪林道			
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	537
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0	
7030	ガードレール設置	Gr-C-2B	25.00	m	9,979	249,475	
7043	伐開整理		56.00	m2	173	9,688	
頁 計						259,163	
計						[259163]	259,000
割出単価						129,500	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					9,576	
	金額計の内 労務費(運転手・助手)					0	
	金額計の内 形成材料					0	
	金額計の内 機械賃料					0	

明 細 表

No.	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	0	適用工事種別・別途製作する標準註	0
(構造)	T 直接工事費(+)	22,734,000		o 適用諸経費率		8 道路工事	
	A 積上仮設費等(+)	0		a 原定率共通仮設費率(%)		11.25	
	S 対象額算定組込経費(+)	0		b 施工地域補正係数		1.3	
	H 対象額算定除外経費(-)	0		c 週休2日補正係数		1.04	
	P 定率仮設費算定対象額	22,734,000		d 採用仮設費率 a*b*c		15.22	
No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.33 %	1.00	式		302,000	
	小計					302,000	
	定率共通仮設費	P * 15.22 %	1.00	式		3,460,000	
	計					3,762,000	
(備考)		(参考)金額計の内労務費の金額		0 %割増		0	

明 細 表

17 間接工事費 現場管理費																																																																																																																																											
(構造)		(森林管理署名)	(事務所名)	(坪数)	(坪数)	(7桁の略称)																																																																																																																																					
		宮崎森林管理署	本署	64	537	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	8,733,000																																																																																																																																					
	計					8,733,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">22,734,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">26,496,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">26,496,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">31.09 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(229 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F*100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H*I/100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F*100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L*1.2/100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td>(E*N+(J+M))*O</td> <td style="text-align: right;">32.96 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J+Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D*P/100)</td> <td style="text-align: right;">8,733,081 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-81 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q+R)</td> <td style="text-align: right;">8,733,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		22,734,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	26,496,000 円					C 産業廃棄物処分費等		0 円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	26,496,000 円					E 現場管理費率	(Dで算定)	31.09 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	(229 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F*100)	0 %					J 冬期補正率	(H*I/100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F*100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L*1.2/100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理費率	(E*N+(J+M))*O	32.96 %	(J+Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D*P/100)	8,733,081 円					R 端数切捨額	(千円止)	-81 円					S 現場管理費	(Q+R)	8,733,000 円				
A 直接工事費		22,734,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	26,496,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		0 円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	26,496,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理費率	(Dで算定)	31.09 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	(229 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F*100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H*I/100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F*100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L*1.2/100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理費率	(E*N+(J+M))*O	32.96 %	(J+Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D*P/100)	8,733,081 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-81 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q+R)	8,733,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

明 細 表

18	一般管理費等	(森林管理署名)	(事務所名)	(材力回分)	(労力回分)	(取組路種)																																																																																																																		
(構造) 計算内容は下記参照		宮崎森林管理署	本署	64	537	宮崎																																																																																																																		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																		
	一般管理費等		1.0	式	-	6,830,000																																																																																																																		
	計					6,830,000																																																																																																																		
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">O 工事原価</td> <td style="width: 30%;">白髪林道</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">35,229,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)</td> <td style="text-align: right;">35,229,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>一般管理費等率 (Aで算定)</td> <td style="text-align: right;">19.35</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>補正係数</td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>補正一般管理費等率 (B * C)</td> <td style="text-align: right;">19.35</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>率部一般管理費等額 (A * D / 100)</td> <td style="text-align: right;">6,816,812</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>契約保証補正值</td> <td style="text-align: right;">0.04</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>契約保証補正額 (A * F / 100)</td> <td style="text-align: right;">14,091</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>算定一般管理費等 (E + G)</td> <td style="text-align: right;">6,830,903</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>採用一般管理費等 (千円止)</td> <td style="text-align: right;">6,830,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							O 工事原価	白髪林道	35,229,000	円						円						円						円						円						円						円						円						円						円			A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	35,229,000	円			B	一般管理費等率 (Aで算定)	19.35	%			C	補正係数	1.00				D	補正一般管理費等率 (B * C)	19.35	%			E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	6,816,812	円			F	契約保証補正值	0.04	%			G	契約保証補正額 (A * F / 100)	14,091	円			H	算定一般管理費等 (E + G)	6,830,903	円			I	採用一般管理費等 (千円止)	6,830,000	円		
O 工事原価	白髪林道	35,229,000	円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
			円																																																																																																																					
A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	35,229,000	円																																																																																																																					
B	一般管理費等率 (Aで算定)	19.35	%																																																																																																																					
C	補正係数	1.00																																																																																																																						
D	補正一般管理費等率 (B * C)	19.35	%																																																																																																																					
E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	6,816,812	円																																																																																																																					
F	契約保証補正值	0.04	%																																																																																																																					
G	契約保証補正額 (A * F / 100)	14,091	円																																																																																																																					
H	算定一般管理費等 (E + G)	6,830,903	円																																																																																																																					
I	採用一般管理費等 (千円止)	6,830,000	円																																																																																																																					
備考 係数は四捨五入 金額は切捨																																																																																																																								

割 増 単 価 表

7002 アンカー部材取付		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	20 セット	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.11	人	17,640	1,940	
計		週休:4週8休以上				1,940	
		単 価			1.0 セット当り	97	
		単価の内労務費の金額				97	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7003 裏込材投入及び締固め			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
単価No	名 称	規 格	宮崎 数 量	64 単 位	小林20 単 価	537 金 額	10 m3 備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.40	人	17,640	7,056	
4020	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%)	0.60	時間	7,990	4,794	
4453	タンパ締固め	埋戻工	10.00	m3	1,304	13,040	
3703	割栗石(基礎・裏込用)	50~150mm	11.40	m3	6,100	69,540	
計		週休:4週8休以上				94,430	
		単 価			1.0 m3当り	9,443	
		単価の内労務費の金額				2,194	
		単価の内形成材料の金額				6,954	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7004 土砂安定シート設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	小林20	537	10 枚	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.02	人	17,640	353	
2958	土砂安定シート		10.00	枚	480	4,800	
計		週休:4週8休以上				5,153	
		単 価			1.0 枚当り	515	
		単価の内労務費の金額				35	
		単価の内形成材料の金額				480	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7005 吸出し防止材設置			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位
			宮崎	64	小林20	537	10 m2
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.06	人	17,640	1,058	
2816	背面不織布 S-10G	t=10	11.20	m2	590	6,608	
計		週休:4週8休以上				7,666	
		単 価			1.0 m2当り	767	
		単価の内労務費の金額				106	
		単価の内形成材料の金額				661	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7006 アンカー式ブロック積工			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	多段積工 裏込材栗石タイプ 1200型	宮崎	64	小林20	537	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2954	ラップブロック擁壁	標準型1200型	18.60	個	12,700	236,220	
7001	アンカー式ブロック積据付		18.60	個	1,004	18,674	
7002	アンカー部材取付		18.60	セット	97	1,804	
7003	裏込材投入及び締固め		11.20	m3	9,443	105,762	
7004	土砂安定シート設置		37.10	枚	515	19,107	
計		週休:4週8休以上				381,567	
		単 価			1.0 m2当り	38,157	
		単価の内労務費の金額				3,887	
		単価の内形成材料の金額				33,191	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7007 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,190	7,190	
計		週休:4週8休以上				7,190	
		単 価		1.0 m2当り		7,190	
		単価の内労務費の金額				7,189	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7008 コンクリート打設・養生		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型 人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	39,680	39,680	
計		週休:4週8休以上				39,680	
		単 価			1.0 m3当り	39,680	
		単価の内労務費の金額				11,179	
		単価の内形成材料の金額				28,500	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7009 笠コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	13.30	m2	7,190	95,627	
7008	コンクリート打設・養生	小型 人力打設	3.40	m3	39,680	134,912	
計		週休:4週8休以上				230,539	
		単 価		1.0 m当り		23,054	
		単価の内労務費の金額				13,362	
		単価の内形成材料の金額				9,690	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7010 コンクリート打設・養生 小型車割増			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	41,130	41,130	
計		週休:4週8休以上				41,130	
		単 価			1.0 m3当り	41,130	
		単価の内労務費の金額				10,063	
		単価の内形成材料の金額				29,502	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7011 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	アンカー式ブロック積工用 1200型用	宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	1.00	m2	8,009	8,009	
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.30	m3	41,130	53,469	
計		週休:4週8休以上				61,478	
		単 価			1.0 m当り	6,148	
		単価の内労務費の金額				2,109	
		単価の内形成材料の金額				3,835	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7012 基礎コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	3.30	m2	8,009	26,430	
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 パック材(クレーン機能付き)打設	0.80	m3	41,130	32,904	
計		週休:4週8休以上				59,334	
		単 価			1.0 m当り	5,933	
		単価の内労務費の金額				3,448	
		単価の内形成材料の金額				2,360	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7013 小口止コンクリート1(改1)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.00	m3	41,130	41,130	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	7.00	m2	8,009	56,063	
計		週休:4週8休以上				97,193	
		単 価			1.0 m3当り	97,193	
		単価の内労務費の金額				66,119	
		単価の内形成材料の金額				29,502	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7014 小口止コンクリート2(改1)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.00	m3	41,130	41,130	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	7.20	m2	8,009	57,665	
計		週休:4週8休以上				98,795	
		単 価			1.0 m3当り	98,795	
		単価の内労務費の金額				67,721	
		単価の内形成材料の金額				29,502	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7015 埋戻工D 100m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局林2-1	1m未満 改良災害用	宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6037	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 10,000m3未満	1.00	m3	67	67	
4369	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH ルーズ 10,000m2未満	1.00	m3	426	426	
4091	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積 (0%)タイヤ良好	1/13.63	時間	9,522	699	
4091	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積 (0%)タイヤ良好	1/13.63	時間	9,522	699	
4452	埋戻工D	タンバ	1.00	m3	2,539	2,539	
計		週休:4週8休以上				4,430	
		単 価			1.0 m3当り	4,430	
		単価の内労務費の金額				3,239	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7017 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用 1500型用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	1.00	m2	7,190	7,190	
7008	コンクリート打設・養生	小型 人力打設	1.60	m3	39,680	63,488	
計		週休:4週8休以上				70,678	
		単 価			1.0 m当り	7,068	
		単価の内労務費の金額				2,508	
		単価の内形成材料の金額				4,560	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7018 小口止コンクリート1(改2)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 パツホリ(クレーン機能付き)打設	1.90	m3	41,130	78,147	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	13.50	m2	8,009	108,122	
計		週休:4週8休以上				186,269	
		単 価			1.0 m3当り	186,269	
		単価の内労務費の金額				127,228	
		単価の内形成材料の金額				56,054	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7019 小口止コンクリート2(改2)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.80	m3	41,130	74,034	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	13.10	m2	8,009	104,918	
計		週休:4週8休以上				178,952	
		単 価		1.0 m3当り		178,952	
		単価の内労務費の金額				123,018	
		単価の内形成材料の金額				53,104	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7020 小口止コンクリート(16支線)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 パックホウ(クレーン機能付き)打設	0.90	m3	41,130	37,017	
7040	型枠工	無筋・鉄筋構造物	6.40	m2	8,009	51,258	
計		週休:4週8休以上				88,275	
		単 価			1.0 m3当り	88,275	
		単価の内労務費の金額				60,308	
		単価の内形成材料の金額				26,552	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7022 基面整正		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 人力	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	351	351	
計		週休:4週8休以上				351	
		単 価			1.0 m2当り	351	
		単価の内労務費の金額				351	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7023 礫質土切土		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 制限なし 障害無し	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4353	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 10,000m2未満	1.00	m3	397	397	
計		週休:4週8休以上				397	
		単 価			1.0 m3当り	397	
		単価の内労務費の金額				184	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7024 岩塊・玉石切土		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4354	掘削 岩塊・玉石・軟岩(IA)	0.45BH 地山 10,000m2未満	1.00	m3	531	531	
計		週休:4週8休以上				531	
		単 価			1.0 m3当り	531	
		単価の内労務費の金額				246	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7028 ふとんかご工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 階段式	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	ふとんかご	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	14,110	14,110	
計		週休:4週8休以上				14,110	
		単 価		1.0 m当り		14,110	
		単価の内労務費の金額				4,124	
		単価の内形成材料の金額				9,124	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7029 盛土法面整形 礫質土			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
	排出ガス対策型 BH山積0.45m3[0.35] 削取り整形	宮崎	64	小林20	537	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.10	人	26,460	2,646	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.50	人	17,640	8,820	
4020	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%)	3.10	時間	7,990	24,769	
計		週休:4週8休以上				36,235	
		単 価	1.0 m2当り			362	
		単価の内労務費の金額				234	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7030 ガードレール設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) Gr-C-2B	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3286	ガードレール設置工(コンクリート)【市単】	Gr-C-2B	1.01	m	9,880	9,979	
計		週休:4週8休以上				9,979	
		単 価			1.0 m当り	9,979	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7031 ガードレール撤去			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) Gr-C-4E	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m	
		宮崎	64	小林20	537		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5395	ガードレール撤去手間(人力建込)	土中建込用 Gr-C-4E	1.05	m	1,411	1,482	
計		週休:4週8休以上				1,482	
		単 価		1.0 m当り		1,482	
		単価の内労務費の金額				1,482	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7037 呑口工1			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位
			宮崎	64	小林20	537	1 基
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	2.30	m2	7,190	16,537	
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	<small>無筋・鉄筋構造物 パック材(クレーン機能付き)打設</small>	0.30	m3	41,130	12,339	
6125	基礎碎石工	20cm以下 0.80BH	1.40	m2	797	1,116	
3701	再生クランチャーラン	40~0mm	0.20	m3	5,760	1,152	
7022	基面整正	人力	1.40	m2	351	491	
計		週休:4週8休以上				31,635	
		単 価			1.0 基当り	31,635	
		単価の内労務費の金額				21,019	
		単価の内形成材料の金額				10,003	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7039 コンクリート打設・養生		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付き)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	40,090	40,090	
計		週休:4週8休以上				40,090	
		単 価		1.0 m3当り		40,090	
		単価の内労務費の金額				10,063	
		単価の内形成材料の金額				28,461	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7040 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 無筋・鉄筋構造物	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	8,009	8,009	
計		週休:4週8休以上				8,009	
		単 価		1.0 m2当り		8,009	
		単価の内労務費の金額				8,008	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7041 ガードレール設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
	既設再利用Gr-C-4E	宮崎	64	小林20	537	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5392	ガードレール設置手間(機械打込)	4.0mレール	1.05	m	1,473	1,547	
計		週休:4週8休以上				1,547	
		単 価			1.0 m当り	1,547	
		単価の内労務費の金額				1,405	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7043 伐開整理		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	小林20	537	56 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4303	チェーンソー伐開	鋸長500mm。別途チェーンオイル加算	56.00	m2	99	5,544	
4310	枝条片付 1種	人力	56.00	m2	74	4,144	
計		週休:4週8休以上				9,688	
		単 価	1.0 m2当り			173	
		単価の内労務費の金額				171	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7045 笠コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用 1500型用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	13.50	m2	7,190	97,065	
7008	コンクリート打設・養生	小型 人力打設	3.50	m3	39,680	138,880	
計		週休:4週8休以上				235,945	
		単 価			1.0 m当り	23,595	
		単価の内労務費の金額				13,618	
		単価の内形成材料の金額				9,975	
[摘要]							

不用か

割 増 単 価 表

7046 笠コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	アンカー式ブロック積工用 16支線	宮崎	64	小林20	537	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	13.10	m2	7,190	94,189	
7008	コンクリート打設・養生	小型 人力打設	3.30	m3	39,680	130,944	
計		週休:4週8休以上				225,133	
		単 価			1.0 m当り	22,513	
		単価の内労務費の金額				13,107	
		単価の内形成材料の金額				9,405	
[摘要]							

不月か己

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠				m2	7,775.20	7,190.00	8001	施工パ-139-2
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		小型構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-						
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				45.16	26,300	24,300
	R2	普通作業員				30.69	21,600	16,800
	R3	土木一般世話役				11.11	25,500	25,200
	R4	-						
Z(材料)						0.00		
	Z1	-						
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\text{積算単価} = 7,775.20 \times \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) + \left(\frac{45.16}{100} \times \frac{25,515}{26,300} + \frac{30.69}{100} \times \frac{17,840}{21,600} + \frac{11.11}{100} \times \frac{26,460}{25,500} + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{100.00}{45.16 + 30.69 + 11.11 + 0} + \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{0.00}{0 + 0 + 0} + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{0}{100} \times 0.00 \Bigg)$								
積算単価 = 7,190.00								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
コンクリート		m3	28,111.00	39,680.00	8002	施工パ-137-58		
条件区分								
構造物種別	小型構造物							
打設工法	人力打設							
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)							
設計日打設量	-							
養生工の種類	一般養生							
圧送管延長距離区分	-							
現場内小運搬の有無	無し							
打設高さ、水平打設距離	-							
機労材 代表規格								
K(機械)					*印:賃料	構成比	基準単価	宮崎
						0.00		
K1		-						
K2		-						
K3		-						
R(労務)						44.55		
R1		普通作業員				25.54	21,600	16,800
R2		特殊作業員				8.75	24,700	23,100
R3		土木一般世話役				7.99	25,500	25,200
R4		-						
Z(材料)						55.45		
Z1		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%:高炉18-8-40-BB 小林20 小型車割増				55.45	15,150	27,700
Z2		-						
Z3		-						
Z4		-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\text{積算単価} = 28,111.00 \times \left[\left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 0.00 + \left(\frac{25.54}{100} \times \frac{17,640}{21,600} + \frac{8.75}{100} \times \frac{24,255}{24,700} + \frac{7.99}{100} \times \frac{28,480}{25,500} + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{44.55}{25.54 + 8.75 + 7.99 + 0} + \left(\frac{55.45}{100} \times \frac{27,700}{15,150} + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{55.45}{55.45 + 0 + 0 + 0} + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0.00}{100} \times 0 - \frac{55.45}{100} \times 0.00 \right]$								
積算単価 = 39,680.00								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート		m3	28,266.00	41,130.00	8003	施工パ-137-23	
条件区分							
構造物種別	無筋・鉄筋構造物						
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設						
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)						
設計日打設量	-						
養生工の種類	一般養生						
圧送管延長距離区分	-						
現場内小運搬の有無	-						
打設高さ、水平打設距離	-						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	4.53		
	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m(平積0.6m)吊能力2.9t		*	4.28	9,848	11,538
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					37.78		
	R1	特殊作業員			11.31	24,700	23,100
	R2	普通作業員			10.72	21,600	16,800
	R3	運転手(特殊)			6.93	24,600	23,000
	R4	土木一般世話役			6.55	25,500	25,200
Z(材料)					57.69		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増			55.69	15,150	27,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.89	115	143
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)	-						
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,266.00 \times \left(\left(\frac{4.28}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,800} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,800} \right) \times \frac{4.53}{100} + \left(\frac{11.31}{100} \times \frac{24,255}{24,700} + \frac{10.72}{100} \times \frac{17,840}{21,800} + \frac{6.93}{100} \times \frac{24,150}{24,800} + \frac{6.55}{100} \times \frac{26,480}{25,500} \right) \times \frac{37.78}{57.69} \right. \\ & + \left(\frac{55.69}{100} \times \frac{27,700}{15,150} + \frac{1.89}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.69}{57.69} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{4.53}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{37.78}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{57.69}{100} \right) \end{aligned}$							
積算単価 = 41,130.00							
週休:4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
埋戻し	m3	1,795.10	1,645.00	8005	施工パ-019-3	
条件区分						
施工方法	最大埋戻幅1m以上4m未満					
土質	-					
締固めの有無	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			12.45		
K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			10.67	18,400	18,400
K2	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t			*	1,560	1,885
K3	タンパ及びランマ 質量60~80kg			*	471	608
R(労務)				82.78		
R1	普通作業員			51.55	21,600	16,800
R2	特殊作業員			22.61	24,700	23,100
R3	運転手(特殊)			8.62	24,600	23,000
R4	-			-		
Z(材料)				4.77		
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			4.67	115	143
Z2	ガソリン レギュラー スタンド			0.10	131	157
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 1,795.10 \times \left\{ \left(\frac{10.67}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{1.68}{100} \times \frac{1,580}{1,580} + \frac{0.10}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{12.45}{100} \right. \\ & + \left(\frac{51.55}{100} \times \frac{17,640}{21,600} + \frac{22.61}{100} \times \frac{24,255}{24,700} + \frac{8.62}{100} \times \frac{24,150}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{82.78}{51.55 + 22.61 + 8.62 + 0} \\ & + \left(\frac{4.67}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0.10}{100} \times \frac{157}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.77}{4.67 + 0.10 + 0 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{12.45}{100} + \frac{4.77}{100} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 1,645.00 \end{aligned}$					
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート		m3	28,266.00	40,090.00	8008	施工パ-137-23	
条件区分							
構造物種別	無筋・鉄筋構造物						
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設						
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)						
設計日打設量	-						
養生工の種類	一般養生						
圧送管延長距離区分	-						
現場内小運搬の有無	-						
打設高さ、水平打設距離	-						
機労材							
		代表規格		構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印: 賃料	4.53		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排吐カス対策型(第3次基準値)]山積0.8m(平積0.6m)吊能力2.9t		*	4.28	9,848	11,538
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					37.78		
	R1	特殊作業員			11.31	24,700	23,100
	R2	普通作業員			10.72	21,600	16,800
	R3	運転手(特殊)			6.93	24,600	23,000
	R4	土木一般世話役			6.55	25,500	25,200
Z(材料)					57.69		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%:高炉18-8-40-BB 小林 ^㊹			55.69	15,150	26,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.89	115	143
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)					-		
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 28,266.00 \times \left[\left(\frac{4.28}{100} \times \frac{12,000}{9,848} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.53}{0.00} + \left(\frac{11.31}{100} \times \frac{24,255}{24,700} + \frac{10.72}{100} \times \frac{17,840}{21,600} + \frac{6.93}{100} \times \frac{24,150}{24,800} + \frac{6.55}{100} \times \frac{26,480}{25,500} \right) \times \frac{37.78}{57.89} + \left(\frac{55.69}{100} \times \frac{26,700}{15,150} + \frac{1.89}{100} \times \frac{143}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.69}{57.69} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right] \\ \text{積算単価} &= 40,090.00 \end{aligned}$							
週休: 4週8休以上							

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名 称	再生クラッシャーラン	
規 格	40～0mm	
類別番号	20	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	5,760	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3701	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3702	
コ-ドNo		
名 称	割栗石(籠詰用)	
規 格	150~200mm	
類別番号	20	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	7,000	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3702	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 办 事 項	
呼込番号	3703	
引下No		
名 称	割栗石(基礎・裏込用)	
規 格	50~150mm	
類別番号	20	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	6,100	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3703	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3704	
コードNo		
名称	生コンクリート	
規格	18-8-40-BB	
類別番号	20	60 その他 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	26,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3704	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3705	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	18-8-40-BB 小型車割増	
類別番号	20	60 その他 ▼
備 考		
単 価	m3	
参 考		
金 額	27,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3705	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3706	
コードNo		
名称	コンクリートキャンパス	
規格	CC5ハッチロール t=5mm W1.0m×L10.0	
類別番号	20	60 その他 ▼
備考		
単位	本	
参考		
金額	100,000	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3706	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目		人 為 事 項	
呼込番号	3707		
コードNo			
名 称	アンカーピン		
規 格	φ13×L250 亜鉛メッキ		
類別番号	20	60 その他	▼
備 考			
単 位	本		
参 考			
金 額	350	(略称↓)	
登録地区	64	宮崎	
登録番号	3707		

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3708	
コードNo		
名 称	タッピングビス	
規 格	ステンレス 4×30	
類別番号	20	60 その他 ▼
備 考		
単 位	本	
参 考		
金 額	20	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3708	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3709	
コトNo		
名 称	発電機	
規 格	1.0KVA	
類別番号	30	60 その他 ▼
備 考		
単 位	日	
参 考		
金 額	183	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3709	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3710	
コードNo		
名 称	水中ポンプ	
規 格	0.8KW	
類別番号	30	60 その他 ▼
備 考		
単 位	日	
参 考		
益 類	101	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3710	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3711	
目IDNo		
名 称	散水車	
規 格	1.8KL	
類別番号	30	60 その他 ▼
備 考		
単 位	日	
参 考		
金 額	4,360	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3711	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目